

粒良知加先生による特別講義を実施します

「心理検査と見立て、そして治療経過へ — 4事例から考える『見立て8型』の実践」

心理検査と『見立て8型』はどう関連するのでしょうか。

そして、実際のカウンセリングではどのように役立つのでしょうか。

本講義では、風景構成法、SCT、WAIS、TEGなどを実施した4つの事例を取り上げます。

心理検査の所見や初めての出会いから、どのようにクライアントを理解し、見立てを行ったのか、さらにその後の面接がどのように展開していったのかを振り返ります。

心理検査と「見立て8型」を、実際の臨床過程と結びつけながら考えていきます。

■ 粒良知加先生 略歴

◇ 臨床心理士／公認心理師 1978 年生

◇ Arc 心理オフィス（宇都宮市） <http://arc-psychological.net/>

精神科単科病院、精神科・心療内科クリニック、風の木クリニックカウンセラー等を経て2021年より開業。主に医療・私設領域において、年間約1000セッションに及ぶ1:1の心理面接を続けている。

- 本講義は、HCMカウンセリングセミナーでも初の講義となります。

粒良先生は、〈見立て8型〉徹底解説オンラインセミナーでは、毎年、特別講師として、「風景構成法にみる〈見立て8型〉」を講義して頂いています。その講義を受けると、風景構成法による描画がいかにか〈見立て8型〉をきれいに映し出すのか。ABC軸の心理によって世界がどのような風景に映っているのか。それらを目の当たりにして感嘆せざるを得ません。今回は、さらに心理テストを拡げて、〈見立て8型〉との関連性、臨床的意義をご講義頂きます。

- また同日は、高橋先生：〈見立て8型〉総括レクチャー、野口先生：講義「パーソナリティ症、共依存、バーンアウトを見立て直す」+事例詳解、が予定されています。年度最後のセミナーにて、1年間の学びが総括されます。どうぞ奮ってご参加下さい。（事務局）

本セミナー申込方法

- 本講は上級コースの中で実施しますので、受講を希望される方は、いつも通り、上級コース第6回のスポット参加（会場、オンライン）をお申し込み下さい。（既に通年参加をお申し込みの方は、申込不要です。）
- 尚、会場スポット参加をご希望の場合は、会場席数が足りなくなることが予想されるので、お早めにお申し込み下さい。